

平成30年度

佐久市社会福祉協議会事業報告書



佐久市社会福祉協議会  
イメージキャラクター  
さくちゃん

# 1 事業総括

社会が成熟し少子高齢化が進行する中で、地域住民同士の支え合う力は低下し、社会的な孤立も増加しています。一方で、価値観や生活スタイルの多様化により、市民の抱える課題も複雑化しています。

このような中で、佐久市社会福祉協議会は地域福祉の推進を果たすため、地域のニーズを把握し、市民の抱える生活課題への対応をすべく、第三次佐久市地域福祉活動計画（H30～R4）の実現に向け、基本理念である「人と人がつながり 支え合う地域づくり」のもと各種事業に取り組んでまいりました。

法人運営では、福祉活動を推進する職員が働きやすい職場環境づくりをするために、諸規定の整備を進め働き方改革への対応を進めるとともに、処遇改善加算の取得により、介護現場等職員の賃金改善に取り組みました。

地域福祉事業では、ふれあいいいききサロン事業(サロン世話人交流会事業)、ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」、結婚相談事業、さく成年後見支援センター事業への取組を重点事業に掲げるとともに、新たに家計相談事業を受託し社協の既存事業と連携を図ることで、包括的な地域の福祉課題解決に向けて事業を推進してまいりました。

また、介護保険事業、障害福祉サービス事業についても、報酬単価の見直しや民間事業所のサービス提供などの状況を考慮しながら、社協の事業所の事業実態を把握することで、利用者への継続可能なサービス提供ができるように、現在の体制について検討を重ねてまいりました。

## 2 重点目標への取組

### 法人運営部門

#### ◇ 法令等に従い人事管理を強化し、職員が働きやすい職場環境づくり

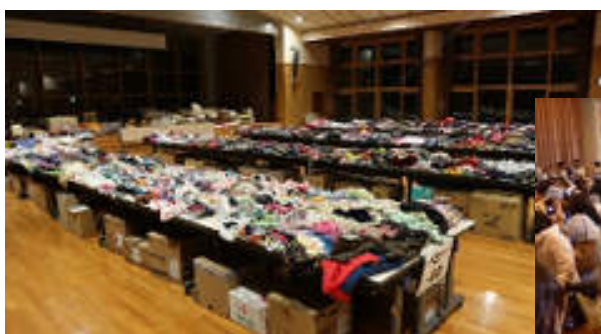
- 処遇改善加算の取得
- 運営会議・プロジェクトチームの開催

事業推進の最前線で活動する職員がチームを組み、日頃抱えている問題点などを課や係を超えて話し合い、課題解決を運営会議の中で議論することで、今後の社協の在り方について検討することを目的として昨年度に引き続き活動を行なった。

平成30年度は、社協をより広く知ってもらうためにはどのようにPRすればよいか考える中で、子育て世代の職員が自らの体験を踏まえた「おさがり会」の企画提案があり、子育て世代にターゲットを絞ったPR活動をすることを目的に企画を行なった。

企画情報の発信を社協HPや広報紙だけでなく、ツイッターの活用や、市内保育園・幼稚園のご協力を得て保護者へチラシを配布し、子育て世代を中心に広報を行なった。

結果として、予想を超えるおさがり品を提供していただき、当日も299家族913名の方に参加いただいた。今後の事業展開やPR方法を考えるうえで、良い企画となった。



提供いただいた「おさがり品」



「おさがり会」当日の様子

◇ **経営の効率化を図り、収支の改善に努める。**

○ 指定管理事業・施設運営へ取組

- ・ 望月生きがいセンターの指定管理期間満了
- ・ 臼田老人福祉センターの公衆浴場業務終了

○ 事業実施計画の検討

将来の組織のあり方を見据え、現在取り組んでいる事業の課題を明確化し共有することで、今後社協全体としてどのように改善に向けて取り組んでいくべきなのかを、サービス・労務・財務を総合的にとらえて検討を進めた。

○ 車輛の更新計画の作成

車輛の老朽化が進み突発的修繕が多かったため、今後の事業展開を考慮し、車両の配置替えと更新計画を作成した。

◇ **ガバナンス強化のため、諸規定の整備を進め、組織規律強化を図る。**

○ 理事会・評議員会の開催状況

社会福祉法に基づき、定款に定められる理事会と評議員会の役割について再検討を行なった。また、コンプライアンス規程等を新たに制定し、法令遵守の徹底に取り組んだ。

理事会の開催	7回
評議員会の開催	4回
監査の実施	2回
評議員選任・解任委員会の開催	1回

(詳細は9～11ページ 事業No.2 参照)



理事会の様子

○ 情報共有への取組

共有サーバーを導入することで、本所・支所・事業所の情報共有と連携強化を図った。

## 地域福祉部門

### ◇ ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」

育児や介護に困っている家庭に対して、講習を受けた育児支援会員や介護支援会員が必要な支援を有償で提供した。

また、養成講座を開催し、支援会員を確保することで事業の充実を図った。

・登録支援会員

育児 42名、介護 75名、両方会員 35名

・実活動支援会員

育児 12名、介護 15名、両方 16名

・利用者：育児 11名、介護 47名

・延利用時間：育児 214.5時間、介護 1,079.5時間



介護助っ人養成講座  
車いすの扱い方を学ぶ

(詳細は18ページ 事業No.21 参照)

### ◇ ふれあいいきいきサロン事業（サロン世話人交流会事業）

ふれあいいきいきサロンの世話人が、各地区で自主的に運営ができるよう、「世話人交流会」を通して様々なプログラムの紹介や世話人同士の交流・情報交換ができる場を提供した。

また、行政及び地域包括支援センター等と連携を図り、未開催地区の立ち上げを図り、市内全地区での開催を目指した。

<実施地区> (新規開催地区：佐久2、臼田2)

・佐久 101地区 (浅間26、中込36、野沢27、東12)

延参加者：7,755名

・臼田 27地区 延参加者：1,695名

・浅科 9地区 延参加者：1,661名

・望月 22地区 延参加者：1,214名

計 159地区 12,325名



ふれあいいきいきサロンの様子  
手遊びで心と頭の活性化を図る



世話人交流会の様子  
サロンで活かせるお助けメニューを紹介

(詳細は19ページ 事業No.23 参照)

## ◇ 結婚相談事業の充実

出逢いの機会が少ない結婚を希望する男女に、出逢いの場を提供。相談員6名で対応し、月2回（日曜日または隔月の平日夜間）開催した。また、出逢いの機会を広げるための婚活イベントも3回実施した。

- ・延相談件数：169件（男性130件 女性39件）
- ・登録者：190名（内60名新規登録者）
- ・見合い件数：32件、成婚1組
  
- ・イベント1「20歳～45歳まで」申込数：77名  
参加者数：男18名（当日キャンセル1名含）、女18名  
成立カップル数：6組



婚活イベントを開催

- ・イベント2
  - ①「30～40歳」申込数：40名  
参加者数：男11名、女10名 成立カップル数：3組
  - ②「38～55歳」申込数：36名  
参加者数：男8名（当日キャンセル1名含）、女8名 成立カップル数：2組

## ◇ さく成年後見支援センター事業（佐久広域連合受託事業）

認知症・知的障がい・精神障がいなどによって、判断能力が十分でない方を対象に、成年後見についての相談や、手続きの支援、研修会（出前講座）、法人後見の受任を行なった。

相談支援状況

・新規161件 ・継続332件 計493件

法人後見受任審査会 委員8名

審査会開催回数 3回

法人後見：受任者16名

（小諸市4 佐久市7 小海町1 川上村1

南牧村1 軽井沢町1 御代田町1）



研修会「終活はじめの一步 ～理想の老後のために～」  
第一部 「はじめての成年後見制度」  
第二部 「思いをつなぐエンディングノート活用術」

## 介護・障害サービス部門

### ◇ 処遇改善及び介護職員の就労環境の改善に取り組む

介護職員等について、経験年数に応じて昇給できるよう処遇改善の取り組みを行ったが、介護現場の職員不足と高齢化は依然として解消していない。更なる区分の加算取得に向けて、介護職員の職場環境整備を進めた。

【平成30年度実績】

処遇改善加算総額（介護・障害）	6,554,280円
賃金改善総額（介護・障害）	8,606,631円

### ◇ 事業実態を把握し、効率的な経営ができるような体制づくり

- ・ 介護予防通所型A事業所の閉所
- ・ 平成30年度利用状況

	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績
ケアプランセンター	2,019人 29,640,630円	1,898人 28,064,860円	1,892人 28,151,710円
前山デイサービスセンター	5,001人 47,678,020円	4,212人 43,440,924円	3,673人 37,940,980円
あいとびあ白田デイサービスセンター	9,356人 82,632,714円	9,810人 82,335,960円	9,324人 84,565,484円
浅科デイサービスセンター	5,440人 45,490,350円	5,927人 48,120,818円	4,456人 37,367,496円
ヘルパー ステーションさく	927人 37,220,494円	768人 29,134,308円	481人 16,737,676円
特定相談支援事業所	334人 4,767,310円	388人 5,470,560円	398人 5,590,640円
白田共同作業センター	4,444人 34,221,103円	5,103人 39,437,960円	5,474人 43,551,071円
浅科ふれあいホーム	4,681人 40,242,476円	5,355人 42,906,271円	4,904人 42,498,878円
ヘルパーステーションさく（障害）	341人 8,926,658円	286人 7,757,688円	208人 4,943,241円
介護予防通所型A	2,457人 11,698,575円	2,876人 13,799,760円	2,550人 9,664,500円

### 3 事業実施報告(詳細)

法人運営拠点区分 (法人運営サービス区分)		
収入 61,914,045円 支出 60,397,315円 収支差額 1,516,730円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
1	法人運営全般 〔総務課〕	<p>◇法令等に従い人事管理を強化し、職員が働きやすい職場環境づくり</p> <p>○介護や障害の事業所職員の処遇改善を主な目的に、臨時職員専用の就業規則を整備し、経験年数等での昇給について定め処遇改善加算の取得をした。 また、休暇等についても改めて明記することで、今後の働き方改革に向けての準備を行った。</p> <p>○職員研修の実施</p> <p>【第1回】7月31日(火) 午後6時～7時 参加者44名 ・平成30年豪雨災害ボランティア活動(岡山県倉敷市) 報告 ・自分の職場(社協)を知る! Part1 ・社協会費について ・赤い羽根共同募金について ・日赤活動資金について 講師: 担当職員</p> <p>【第2回】8月29日(水) 午後5時45分～7時 参加者47名 ・自分の職場(社協)を知る! Part2 ・日常生活自立支援事業について ・成年後見支援事業について ・ボランティア事業について ・臼田・浅科・望月支所について 講師: 担当職員</p> <p>【第3回】9月18日(火) 午後6時～7時 参加者68名 ・最近の交通事故発生と対策について 講師: 佐久警察署 交通課 規制・免許係 特務 井出氏</p> <p>【第4回】11月15日(木) 午後6時～7時30分 参加者47名 ・コミュニケーション技術 ～利用者様・スタッフ間のコミュニケーション能力のスキルアップ～ 講師: 一般社団法人 ななつ星 萩原ゆみ子氏</p> <p>【第5回】平成31年2月5日(火) 午後6時～7時 参加者45名 ・自分の職場(社協)を知る! Part3 ・県内社協の置かれている状況を財務諸表から読み解く 講師: 総務課職員 ・社協の行う介護サービスについての事例研修 講師: 介護サービス課職員</p>



事業No.	事業名	事業概要・報告
1	法人運営全般 〔総務課〕	<p>○職員採用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成31年4月の新規職員採用に向けて、採用試験等の準備を行った。</li> <li>介護員等の離職により、ハローワークなどを利用し随時臨時職員の募集を行なった。</li> </ul> <p>○実習生の受入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長野大学より相談援助実習 1名（8月16日から9月6日までの17日間）</li> <li>群馬医療福祉大学より相談援助実習 1名（8月6日から9月13日までの25日間）</li> <li>佐久市役所より平成30年度新規採用職員外部研修 2名（1日間）</li> </ul> <p>◇経営の効率化を図り、収支の改善に努める。</p> <p>○経営状況の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業実施計画を検討するにあたり、経常収支については収入の7割を占める介護保険報酬の推移を注視し、人件費をはじめとする支出をコントロールすることで、赤字幅が減るよう財務管理を行った。また、指定管理の受託や施設運営についても検討を行なった。</li> </ul> <p>○基金の管理と運用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経常的外収支については、基金・積立金の性質と事業計画との調整を図りながら、有効的な運用ができるように管理をした。また、基金と積立金の運用についても元本保証を前提としながら、利息収入等が増加できるような運用を図った。</li> </ul> <p>○車輛管理</p> <p>車輛の老朽化が進み修繕費がかさむため、車輛の更新計画をたて、効率的な運用ができるようにした。</p> <p>◇ガバナンス強化のため、諸規定の整備を進め、組織規律強化を図る。</p> <p>○運営会議の開催</p> <p>毎月1回、会長・事務局長・各課長・各係長（支所長）・各事業所の管理者が出席し、法人運営や事業運営改善等について協議をした。</p> <p>○事務事業改革検討プロジェクトチームの開催</p> <p>最前線の現場で活動する正規職員から推薦されたメンバーで、日々感じる問題点等の情報の共有化を図り改善につながる活動ができるように議論し、運営会議に提案するなど連携をとりながら活動を行った。</p> <p>○理事会・評議員会との連携</p> <p>○高齢者緊急連絡票の作成と配布</p> <p>65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、訪問者が緊急時に家族や関係機関へ速やかに連絡するための「緊急時連絡票」を、民生児童委員のご協力を得て、希望者へ配付した。</p>

事業No.	事業名	事業概要・報告
2	理事会・評議員会の開催 〔総務課〕	<p>○理事会・評議員会・監事の役割・評議員選任・解任委員会の位置づけについて社会福祉法などを確認しながら、会務の運営を行った。</p> <p>○理事会の開催</p> <p>【第1回理事会（書面議決）】 理事会の決議があったとみなされた日 4月12日（木） 議案第1号 評議員選任・解任委員の補欠選任について</p> <p>【第2回理事会（書面議決）】 理事会の決議があったとみなされた日 4月27日（金） 議案第2号 評議員補欠選任候補者の決定について</p> <p>【第3回理事会】 6月6日（水） 午後1時28分～2時45分 野沢会館多目的室1・2号 出席理事10名、欠席理事1名、出席監事1名 会長専決事項の報告1件 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について 議案第 3号 平成29年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業報告について 議案第 4号 平成29年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計決算について 議案第 5号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会定時評議員会の開催について</p> <p>【第4回理事会（書面議決）】 理事会の決議があったとみなされた日 平成30年9月5日（水） 議案第 6号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について 議案第 7号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会第1回評議員会の開催について</p> <p>【第5回理事会】 12月11日（火） 午前9時30分～10時39分 野沢会館多目的室1・2号 出席理事10名 欠席理事1名 出席監事1名 議案第 8号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会表彰規程の一部を改正する規則の制定について 議案第 9号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会コンプライアンス規程の制定について 議案第10号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計補正予算（2号）について 議案第11号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会第2回評議員会の開催について</p> <p>【第6回理事会（書面議決）】 議案第12号 評議員選任・解任委員会委員5名の選任について</p> <p>【第7回理事会】 3月12日（火） 午後1時25分～3時10分 野沢会館103号室 出席理事10名 欠席理事1名 出席監事1名 議案第13号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について 議案第14号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会組織規程の一部を改正する規程の制定について 議案第15号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会通所型事業所（通所型サービスA）運営規程の廃止について 議案第16号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について</p>


事業No.	事業名	事業概要・報告
2	理事会・評議員会の開催 〔総務課〕	<p>議案第17号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第18号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第19号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会表彰規則の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第20号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計補正予算（3号）について</p> <p>議案第21号 平成31年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業計画について</p> <p>議案第22号 平成31年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計予算について</p> <p>議案第23号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について</p> <p>○評議員会の開催</p> <p>【定時評議員会】 6月26日（火）午後1時30分～3時 野沢会館多目的室1・2号 出席評議員11名、欠席評議員4名、出席監事1名 会長専決事項の報告1件 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する制定について</p> <p>議案第1号 平成29年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業報告について</p> <p>議案第2号 平成29年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計決算について</p> <p>【第1回評議員会（書面議決）】 評議員会の決議があったとみなされた日 9月14日（金） 議案第3号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について</p> <p>【第2回評議員会】 12月19日（水） 午前9時28分～10時39分 野沢会館205号室 出席評議員14名 欠席評議員1名 議案第4号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会コンプライアンス規程の制定について</p> <p>議案第5号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計補正予算（2号）について</p> <p>【第3回評議員会】 3月19日（火） 午後1時29分～3時10分 野沢会館中会議室 出席評議員12名 欠席評議員3名 議案第6号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会定款の一部を改正する定款の制定について</p> <p>議案第7号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会組織規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第8号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程の制定について</p> <p>議案第9号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規則の制定について</p> <p>議案第10号 社会福祉法人佐久市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程の制定について</p>

事業No.	事業名	事業概要・報告																								
2	理事会・評議員会の開催 〔総務課〕	<p>議案第11号 平成30年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計補正予算（3号）について</p> <p>議案第12号 平成31年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業計画について</p> <p>議案第13号 平成31年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会一般会計予算について</p> <hr/> <p>○評議員選任・解任委員会の開催 5月9日（水） 午後1時29分～1時40分 野沢会館多目的室3号 出席委員5名・評議員の補欠選任候補者について</p> <p>○事業及び会計の監査 【平成29年度監査】 5月29日（火）午前9時～午後2時 野沢会館多目的室1・2号 出席監事2名 (1) 平成29年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業執行状況 (2) 平成29年度社会福祉法人佐久市社会福祉協議会財産状況</p> <p>【平成30年度中間監査】 11月7日（水）午前9時～11時30分 野沢会館多目的室1・2号 出席監事2名 (1) 平成30年度上半期社会福祉法人佐久市社会福祉協議会事業執行状況 (2) 平成30年度上半期社会福祉法人佐久市社会福祉協議会財産状況</p>																								
3	社協会員の加入促進 〔総務課〕	<p>○社協の事業等に賛同いただき、支えていただくための会員（会費）の募集を行った。年々ご協力いただき会費が減少傾向にあるが、唯一の自主財源であるため、広く市民の皆様にご協力いただけるよう、今後も様々な検討をおこない、事業推進に影響が出ないよう取り組んでいく。</p> <p>【平成30年度実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>佐 久：会員数</td> <td>15,009名</td> <td>会費金額</td> <td>14,481,138円</td> </tr> <tr> <td>白 田：会員数</td> <td>3,652名</td> <td>会費金額</td> <td>3,807,000円</td> </tr> <tr> <td>浅 科：会員数</td> <td>1,394名</td> <td>会費金額</td> <td>1,368,100円</td> </tr> <tr> <td>望 月：会員数</td> <td>2,610名</td> <td>会費金額</td> <td>2,469,400円</td> </tr> <tr> <td>総合計：会員数</td> <td>22,665名</td> <td>会費金額</td> <td>22,125,638円</td> </tr> <tr> <td>(前年度比)</td> <td>△126名</td> <td></td> <td>△254,072円)</td> </tr> </table>	佐 久：会員数	15,009名	会費金額	14,481,138円	白 田：会員数	3,652名	会費金額	3,807,000円	浅 科：会員数	1,394名	会費金額	1,368,100円	望 月：会員数	2,610名	会費金額	2,469,400円	総合計：会員数	22,665名	会費金額	22,125,638円	(前年度比)	△126名		△254,072円)
佐 久：会員数	15,009名	会費金額	14,481,138円																							
白 田：会員数	3,652名	会費金額	3,807,000円																							
浅 科：会員数	1,394名	会費金額	1,368,100円																							
望 月：会員数	2,610名	会費金額	2,469,400円																							
総合計：会員数	22,665名	会費金額	22,125,638円																							
(前年度比)	△126名		△254,072円)																							

事業No.	事業名	事業概要・報告																								
4	共同募金の募集推進及び配分金の効果的活用(事務局) 〔総務課〕	<p>○共同募金改革の推進により、長野県共同募金会のもと佐久市でも共同募金委員会を新たに設置し、運営委員会・審査委員会・監事を置き共同募金の推進に取り組んだ。</p> <p>○佐久市共同募金委員会 共同募金委員会を本年新たに設置し、配分委員会を設けることで募金配分の透明化を図るよう取組を行った。</p> <p>・共同募金委員会役員構成 会長 1名 副会長 1名 運営委員 7名 監事 2名 審査委員 7名</p> <p>【第1回運営委員会】 6月26日(火) 委嘱書交付式 議案第1号 平成30年度社会福祉法人長野県共同募金委員会佐久市共同募金委員会事業計画について 議案第2号 平成30年度社会福祉法人長野県共同募金委員会佐久市共同募金委員会当初予算について</p> <p>【第2回運営委員会】 2月19日(火) 議案第3号 佐久市共同募金委員会審査規則の制定について 議案第4号 平成31年度社会福祉法人長野県共同募金委員会佐久市共同募金委員会事業計画について 議案第5号 平成31年度社会福祉法人長野県共同募金委員会佐久市共同募金委員会当初予算について</p> <p>共同募金の募金募集(10月～3月) ・区長、赤十字奉仕団等の協力のもと、佐久市内の各世帯に募金をお願いした。 ・法人へのダイレクトメールによるお願いや、学校を訪問し児童、生徒への募金をお願いした。</p> <p>【募金実績】</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th style="text-align: center;">平成29年度</th> <th style="text-align: center;">平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸別募金</td> <td>22,696件</td> <td>12,818,059円</td> <td>戸別募金 22,447件 12,503,166円</td> </tr> <tr> <td>法人募金</td> <td>487件</td> <td>3,018,733円</td> <td>法人募金 476件 3,018,733円</td> </tr> <tr> <td>学校募金</td> <td>21件</td> <td>175,970円</td> <td>学校募金 18件 136,196円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>21件</td> <td>277,065円</td> <td>その他 24件 127,048円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23,225件</td> <td>16,289,827円</td> <td>合計 22,965件 15,785,143円</td> </tr> </tbody> </table>			平成29年度	平成30年度	戸別募金	22,696件	12,818,059円	戸別募金 22,447件 12,503,166円	法人募金	487件	3,018,733円	法人募金 476件 3,018,733円	学校募金	21件	175,970円	学校募金 18件 136,196円	その他	21件	277,065円	その他 24件 127,048円	合計	23,225件	16,289,827円	合計 22,965件 15,785,143円
		平成29年度	平成30年度																							
戸別募金	22,696件	12,818,059円	戸別募金 22,447件 12,503,166円																							
法人募金	487件	3,018,733円	法人募金 476件 3,018,733円																							
学校募金	21件	175,970円	学校募金 18件 136,196円																							
その他	21件	277,065円	その他 24件 127,048円																							
合計	23,225件	16,289,827円	合計 22,965件 15,785,143円																							



地域福祉拠点区分（福祉課運営）		
収入 79,400,067円 支出 79,400,067円 収支差額 0円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
5	福祉課運営	<p>○多くの職員が複数の地域福祉事業を兼務しているため、地域福祉係、臼田支所、浅科支所、望月支所の人件費は拠点単位での一括計上とした。また、今年度より生活困窮者自立支援事業（まいさぼ）の職員の出向形態の変更により、当社協より人件費の支出を行うこととした。</p> <p>○限られた職員で多くの事業を行っているため、業務の分担・兼務状況によっては、事業の執行に追われることが多い。このため、今後中心となる業務を見極め、各事業の連携をとり地域の福祉課題の解決取り組めるような事業展開と適切な職員の配置を検討していく。</p>
地域福祉拠点区分（共同募金サービス区分）		
収入 21,392,133円 支出 21,392,133円 収支差額 0円		
6	敬老訪問祝い事業 〔福祉課〕	<p>○長寿者に対する記念品の贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・100歳到達者 39名（祝品と祝金5,000円）</li> <li>・最高齢者 男女各1名（祝品）</li> <li>・88歳 665名（祝品）</li> </ul>
収入 1,781,215円 支出 1,781,215円 収支差額 0円		
7	敬老会助成事業 〔総務課〕	<p>○老人の日を中心として、老人週間が設けられている。この期間に、広く市民が高齢者の福祉についての関心と理解を深め、更には多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝うため敬老会を実施した地区に対し、各地区で開催している敬老会への助成を実施。70歳以上の高齢者に対して一人600円（市300円＋社協300円）の助成金を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初対象予定者数:23,820人</li> <li>・申請者(交付決定者)数:21,075人 申請率88.4%</li> <li>・助成金額:12,645,000円</li> </ul> <p>【申請状況】（ ）内は昨年度末申請者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>佐久:14,060人 (13,595人)</li> <li>臼田:3,412人 (3,353人)</li> <li>浅科:1,460人 (1,476人)</li> <li>望月:2,143人 (2,145人)</li> </ul> <p>合計:21,075人 (20,569人)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敬老会への招待（祝辞にて対応） 16件</li> </ul>
収入 12,680,967円 支出 12,680,967円 収支差額 0円		

8	福祉体験教室 〔福祉課〕	<p>○小・中・高校生等を対象に、障がいのある方の講話や車いす、手話、点字体験等を行う福祉体験教室を開催し、福祉に対する理解を深め、思いやりの心を育む学習を行った。</p> <p>【体験教室開催校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 3校（岩村田、平根、青沼）</li> <li>・中学校 4校（佐久東、長聖、臼田、浅科）</li> <li>・高等学校 1校（鹿島学園高等学校 佐久キャンパス）</li> <li>・内容：点字体験、認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験、車いす体験、アイマスク体験、手話体験</li> </ul> <p>【パラスポーツ体験フェスティバル】</p> <p>ホストタウン交流事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月14日（土）市体育課と協力して、車いす体験を行った。</li> </ul>
収入 109,192円 支出 109,192円 収支差額 0円		
9	社会福祉普及校指定事業の実施 〔福祉課〕	<p>○児童・生徒・学生が、体験をとおして社会福祉の理解と関心を高め、日常生活の中に思いやりの心を育むための活動を行っている小・中・高校大学等へ助成を行った。</p> <p>【社会福祉普及校指定校】</p> <p>24校（1校：30,000円）</p> <p>（小学校） 平根・中佐都・野沢・泉・岸野・中込・佐久城山・東・田口・切原・青沼・臼田・浅科・望月</p> <p>（中学校） 中込・東・臼田・浅科・望月</p> <p>（高等学校） 佐久平総合技術浅間キャンパス・佐久平総合技術臼田キャンパス・望月・鹿島学園</p> <p>（大学等） 佐久総合病院看護専門学校</p>
収入 740,260円 支出 740,260円 収支差額 0円		
10	佐久市社会福祉大会の開催及び長野県社会福祉大会への参加 〔総務課〕	<p>○佐久市社会福祉大会の開催（佐久市と共催）</p> <p>地域福祉活動への理解を深め参加する機会とするとともに、これまで社会福祉の発展に功績のあった功績のあった個人・団体を顕彰し、感謝の意を表することを目的に開催した。</p> <p>開催日：11月20日（火）</p> <p>会場：佐久平交流センター</p> <p>参加者：318名</p> <p>大会内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰 社会福祉協議会会長表彰 1名・3団体</li> <li>・実践発表 演 題：佐久手話サークルの活動について 発表者：佐久手話サークル会長 田村善子氏</li> <li>・記念講演 演 題：トーク&amp;手話ライブ 「共に生きていこうとする気持ち」 講 師：渡辺りえこ氏</li> </ul>  <p>○長野県社会福祉大会への参加</p> <p>開催日：9月12日（水）</p> <p>会場：塩尻市文化会館レザンホール</p> <p>参加者：17名（理事3名、評議員5名、民生児童委員4名、社協職員4名、市職員1名）</p> <p>大会内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐久市関係の表彰者 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 長野県社会福祉協議会会長表彰 社会福祉功労者：民生児童委員功労表彰 7名</li> <li>* 長野県民生委員児童委員協議会連合会会長表彰 永年勤続民生児童委員表彰 1名</li> </ul> </li> <li>・トークセッション 地域づくりを“我が事”に ～住民リーダー&amp;コーディネーター大集合！～</li> </ul>
収入 292,143円 支出 292,143円 収支差額 0円		

事業No.	事業名	事業概要・報告
11	社協ホームページ等の活用 〔総務課〕	○パソコンやスマートフォンの普及により、社協事業の情報発信のための重要なツールとなっていることから、情報の更新を頻繁に行ない、アクセス数を伸ばすことを目標に活用した。また、おさがり会企画ではHPに加えツイッターでの情報発信を行ったところ、反響が大きかったことから今後の利用のあり方を検討し、積極的な利用を行う。 ・HPアクセス目標 18,000件 ・HPアクセス実績 19,170件 ・ツイッター状況 615フォロワー
	社協広報報「ぴーぷる」の発行 〔総務課〕	○社協事業を広く市民に理解していただくために、社協広報誌「ぴーぷる」を発行した。各戸配布されるため閲覧してもらえる数は多いと推測されるが、タイムリーな情報発信には限りがあるため、HPの利用と併せ、利用の仕方を検討していく。 ・奇数月6回発行 1回の配付部数35,300部（各戸配布）
	紙の門松の発行	○紙の門松 森林保護の観点から取り組まれたが、現在は当初の目的を果たしていない状況であるものの、近隣町村社協でも取り組まれていることや、市民からの要望も多いことから、平成30年度も12月に各戸へ配布した。レイアウトを変更し、社協や共同募金をPRできるものにした。
収入 1,836,385円 支出 1,836,385円 収支差額 0円		
12	心配ごと相談所の開設 〔福祉課〕	○市民の抱える心配ごととの相談を行った。（相談員10名） ・開 催：月1回（第2火曜日） ・相談件数：7件相談者：男性2名、女性7名（1件相談者2名あり） *弁護士への相談 1件 ・内 容：生計、年金、住宅、離婚等 ・開催場所：佐久市福祉総合センター・臼田・浅科・望月社協各支所
	収入 119,333円 支出 119,333円 収支差額 0円	
13	結婚相談所の開設及び事業の充実 〔福祉課〕	○出逢いの機会が少ない結婚を希望する男女に、出逢いの場を提供。月2回 日曜日に開催（内、隔月で平日の午後と夜間）相談員6名体制で対応。 ・延相談件数：169件（男性 130件 女性 39件） ・登録者 190名（内60名新規登録者） ・見合い件数：32件、成婚1組 ・結婚相談員研修：長野県結婚支援担当者レベルアップ研修へ参加（相談員2名と担当職員が参加） ・市の実行委員会への協力
	結婚イベントの開催 〔福祉課〕	○平成30年7月1日開催「20歳～45歳まで」申込数；77名 参加者；男18名（当日キャンセル1名含）、女18名 成立カップル数6組 ○平成31年2月17日開催 ①「30～40歳」申込数；40名 参加者数；男11名、女10名 成立カップル数 3組 ②「38～55歳」申込数；36名 参加者数；男8名（当日キャンセル1名含）、女8名 成立カップル数2組
収入 850,225円 支出 850,225円 収支差額 0円		



事業No.	事業名	事業概要・報告
14	福祉団体助成事業 〔福祉課〕	<p>○各種福祉団体の行う事業に助成金を交付し、活動を支援した。</p> <p>【助成団体（16）】  佐久市民生児童委員協議会、佐久市老人クラブ連合会、佐久市赤十字奉仕団、佐久市戦没者遺族会、佐久市保護司会、佐久市身体障害者福祉協会、佐久市母子寡婦福祉会、佐久市手をつなぐ育成会、佐久市精神障がい者家族会、佐久市更生保護女性会、佐久聴覚障害者協会、佐久手話サークル、佐久市保育協会、佐久市保育園保護者会連合会、佐久市食生活改善推進協議会、佐久肢体不自由児（者）父母の会</p> <p>収入 1,824,854円 支出 1,824,854円 収支差額 0円</p>
15	希望の旅事業の実施 〔福祉課〕	<p>○介護保険サービスを利用していない、普段外出することの少ない障がいがある方やその家族を対象に社会交流の場を提供し、生きがいがづくり等を高められるよう開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：6月1日（金）</li> <li>・場 所：群馬県前橋市 群馬県庁、ガトーフェスタハラダ他</li> <li>・参加者：49名（参加者34名、介助者10名、看護師1名、職員4名）</li> </ul> <p>収入 373,657円 支出 373,657円 収支差額 0円</p>
16	誰もが安心して暮らせるまちづくり事業 〔福祉課〕	<p>○長野県「地域元気づくり支援金活用事業」受け、視覚障がい者・聴覚障がい者編のDVDを作成した。障がいのある方がモデルとなり、日常生活の中でどのような工夫をして過ごしているのか、また、どのような手助けが必要なのか、解説と介助方法、手話の実技付きで収録し、市内の小・中・高校等へ配布をした。</p> <p>【配布先】 小学校 17本、中学校 8本、高等学校 9本 大学等 3本  撮影協力者 各1本、市福祉課 2本  ※貸出用予備より、議会と市図書館へ謹呈した。</p> <p style="text-align: center;"><b>福 祉 教 材 用 DVD</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>聴覚障がい者編</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>視覚障がい者編</p> </div> </div> <p>収入 783,902円 支出 783,902円 収支差額 0円</p>

地域福祉拠点区分（地域福祉サービス区分）

収入 5,855,966円 支出 5,855,966円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
17	ボランティアセンター機能の充実 〔福祉課〕	○社協本所及び各支所にボランティアセンターを設置し、ボランティアコーディネーターを配置することによるセンター機能の充実を図り、ふれあいいきいきサロン等で収集した情報や住民のニーズに沿ったボランティアの養成講座、研修会等を開催した。
	ボランティアの育成 〔福祉課〕	○ボランティアの相談・斡旋・登録等を行うとともに、ボランティアの育成とボランティア保険の加入手続きを行った。また、多くの市民にボランティア活動を理解していただき講座終了後にはボランティア登録を呼びかけ継続的な活動に繋げた。 ・講座内容（内容は別記） ファミリーサポート事業“助っ人”養成講座（育児・介護）、災害ボランティア講座、シニアの”力”アップ講座等
	子育てグループ活動の支援 〔福祉課〕	○ボランティア登録したグループが、佐久市福祉総合センターを利用している。新規利用希望団体については、登録が必要となる。 ・子育てサークルについては、1団体が利用している。 ・毎週2回利用（月・木） ・他のボランティアグループと情報交換を図れるよう調整し、「佐久ふれあい広場」へ参加協力をいただいた。
	佐久ふれあい広場の開催 〔福祉課〕	○障がいの有無、老若男女を問わず、みんなが集い、ともに「出会い・ふれあい・語り合い」の場の提供を目的に佐久ふれあい広場を開催した。 ・開催日：10月21日（日） ・会場：あいとびあ白田 ・実行委員：48名 ・来場者：980名 ・内容：ふれあいステージ、体験コーナー、施設利用者作品展示、バザー、福祉施設作品販売、模擬店、フードドライブ等
収入 2,132,025円 支出 2,132,025円 収支差額 0円		
18	シニアの“力”アップ講座開催 〔福祉課〕	○「ボランティア活動をしてみたい」「何か地域のためにしたい」そんな男性を対象に、ボランティア活動や地域活動への参加のきっかけづくり等を目的に3回シリーズで講座を開催した。 ・開催日：1月31日（木）、2月14日（木）、2月28日（木） ・延受講者：18名 ・開催場所：野沢会館 ・ボランティア登録者：2名 ・内容：点字体験、絵手紙体験、ゴミの分別について他
	収入 17,872円 支出 17,872円 収支差額 0円	
19	安心コール事業 〔福祉課〕	○70歳以上のひとり暮らし高齢者等に、ボランティアの方が電話による安否確認と話し相手を行う。コールの頻度は、対象者の希望にあわせ不出が続いた場合は、関係機関に情報を繋いだ。 ・実施日数：246日 登録者：116名 ・延コール回数：3,891回 ・ボランティア延活動人数：249名
	収入 220,241円 支出 220,241円 収支差額 0円	

事業No.	事業名	事業概要・報告
20	お元気レター事業 〔福祉課〕	○ボランティアが描いた絵手紙を、70歳以上のひとり暮らし高齢者等に郵送し、安否確認を行う。郵便物等が溜まっていた時には、関係機関に情報を繋いだ。  ・登録者:729名 ・延利用者数:2,304名 ・ボランティア:104名
	収入 244,997円 支出 244,997円 収支差額 0円	
21	ファミリーサポート事業「ほっと・ホット」 〔福祉課〕	○育児と介護の両方に関わる紹介・支援を有償で行った。育児支援は、子育て中の家族等を対象に、冠婚葬祭や病気治療のための通院の際の一時預かり等を支援。介護支援は、介護を必要とする家族や本人の家事援助等の支援。社協は仲介を行い、支援会員との調整を行った。 ・登録支援会員 : 育児 42名、介護 75名 両方会員 35名 ・実活動支援会員 : 育児 12名、介護 15名 両方 16名 ・利用者 : 育児 11名、介護 47名 ・延利用時間 : 育児 214.5時間、 介護 1,079.5時間
	ファミリーサポート“助っ人”養成講座 〔福祉課〕	○ファミリーサポート事業が円滑に行えるように、育児及び介護支援ができるよう支援会員の養成・登録を行った。 「育児助っ人養成講座」 ・第1回目:8月2日(木) 小児科医の講話 ・第2回目:8月23日(木) 高瀬保育園の子どものふれあい ・第3回目:9月6日(木) 子育てサークルと交流 ・参加者18名(内2名新規登録者)  「介護助っ人養成講座」 ・第1回目:12月5日(水) ・第2回目:12月19日(水) 講義・実習・お掃除マイスターによる掃除のコツを習得し、支援会員による実践発表を行った。 *2回目の講座については、登録者のフォローアップも兼ねて開催した。 ・参加者17名(内8名新規登録者)
	パパ・ママ応援事業 〔福祉課〕	○子育て中のパパ・ママと子ども、また、これから子育てを迎えるパパ・ママの出産前の不安解消や、気軽に相談できる仲間づくり、交流の場の提供として開催をした。 ・開催日:2月24日(日) ・参加者:23名(8組) ・内容 : 保健師の講話、3B体操
	収入 202,754円 支出 202,754円 収支差額 0円	
22	災害ボランティア養成講座の開催 〔福祉課〕	○防災に係る意識や心構えの習得と防災力を高めるため開催。 ・開催日:平成30年8月10日(金) 10時~15時 ・参加者:17名(内5名新規登録者) ・内容 ①ハイゼックスを用いた炊き出し体験 ②いざという時に身近なものを使った救急法 ③非常食の試食 ④避難所体験ゲーム ⑤平成30年度豪雨災害ボランティア活動報告 ⑥災害ボランティアセンター開設運営訓練の説明
	収入 12,179円 支出 12,179円 収支差額 0円	

事業No.	事業名	事業概要・報告
23	ふれあいいきいきサロン事業 〔福祉課〕	<p>○地区集会施設等を利用して、高齢者の閉じこもり予防、認知症予防を目的に、区単位でサロン（お茶飲み会）を開催。 行政及び地域包括支援センター等と連携を図り、未開催地区の立ち上げを図り市内全地区で開催を目指した。</p> <p>＜実施地区＞（新規開催地区：佐久2、臼田2）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐久 101地区（浅間26、中込36、野沢27、東12） 延参加者：7,755名 （複数の区が合同でサロンを開催している場合もある。区の数で算出）</li> <li>・臼田 27地区 延参加者：1,695名</li> <li>・浅科 9地区 延参加者：1,661名</li> <li>・望月 22地区 延参加者：1,214名</li> </ul> <p style="text-align: center;">計 159地区 総延参加者：12,325名</p> <p>・活動内容：体操、講話、物作り、歌、お茶会、世代間交流等</p>
	ふれあいいきいきサロン世話人交流会事業 〔福祉課〕	<p>○ふれあいいきいきサロン世話人等を対象に、資質向上と世話人同士の情報交換のため、研修会を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全市で開催 9月14日（金） 場所：野沢会館 参加者：51名 内容：お助けメニュー紹介、情報交換等</li> <li>・各地区で開催 佐久：2/22 臼田：2/28 浅科：2/21 望月：2/27 内容：情報交換、3B体操、体験型レクリエーション、サロンで使える軽体操</li> </ul>
収入 1,519,213円 支出 1,519,213円 収支差額 0円		
24	地区社協活動の支援並びに助成 〔福祉課〕	<p>○地域福祉活動を支援し、共に支え合う地域づくりのため、市内7地区に地区社協を設置している。各地区社協の構成員は、区長、民生児童委員、公民館長、日赤奉仕団、保健補導員等で構成されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者や障がい者のお楽しみ会、研修会（講習会）、先進地視察研修等</li> <li>・活動費交付基準：事業割 40,000円 会員 30円/人</li> </ul>
	収入 1,439,704円 支出 1,439,704円 収支差額 0円	
25	認知症徘徊SOS模擬訓練の実施 〔福祉課〕	<p>○認知症による徘徊行動に対し、地域で見守る体制づくりを進めるため「認知症についての学習」と「徘徊SOS模擬訓練」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：12月6日（木）午前9時30分～正午</li> <li>・総員：55名参加</li> <li>・開催地区：中込地区（商店街、商店街周辺）</li> <li>・内容：認知症役モデル役3名が中込商店街を徘徊する中で、中込地域住民は、声かけ方法や安全確保について学んだ。</li> </ul> <p>※訓練終了後、各地域ごと反省会を行った。</p>
	収入 27,290円 支出 27,290円 収支差額 0円	
26	地域福祉活動計画の評価 〔福祉課〕	<p>○平成30年3月に佐久市と合冊にて策定された第三次佐久市地域福祉計画と整合を図りつつ、「人と人がつながり支え合う地域づくり」を基本理念として、計画進行管理を定期的に分析・評価するために新たに部員を委嘱した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委嘱開催日：7月2日（月）部会部員 13名</li> </ul>
	収入 39,691円 支出 39,691円 収支差額 0円	

事業No.	事業名	事業概要・報告
27	各区との連携 〔福祉課〕	○要援助者を日常的に支えられるように、区長会を通じ各区長と連携し誰もが安心・安全に暮らせるまちづくりを図った。 区長会に出席し、社協事業について説明し理解と協力を仰いだ。
28	民生児童委員協議会 活動との連携 〔福祉課〕	○社協事業に支援・協力をいただき、地域住民に関する情報交換問題の早期発見・対応を図るための連携を図った。 ふれあいいいききサロンの開催や子育て・高齢者関係の事業に関する情報交換及び個別ケースの安否確認情報等の連携を図った。
29	地域包括支援センターとの連携 〔福祉課〕	○地域で生活する高齢者に関する情報の共有と、適切な対応に向けた連携体制の強化。市内全域で「ふれあいいいききサロン」が立ち上がるよう情報共有し、地域福祉の推進に向け連携を図った。 ・地域包括支援センター数:5箇所
30	PTA連合会・保育協会 等との連携 〔福祉課〕	○子育て支援は社協の重要な事業であるため、各団体と連携を図り子育て支援事業を推進。平成30年度は、育児助っ人養成講座の参加者を受入れていただき、子どもとのふれあい体験を行った。 ・受入れ先：高瀬保育園
31	災害時住民支え合い マップの作成協力 〔福祉課〕	○すでに作成済みの地区においては、定期的な見直しを図れるよう市福祉課と連携を図った。
32	日本赤十字社長野県 支部佐久市地区（事務局） 〔福祉課〕	○市内全地区の佐久市赤十字奉仕団分団長を対象に、日赤活動資金募集活動説明会を開催した。 ・開催日：4月21日（土） ・場 所：あいとびあ白田 ・参加対象：佐久市赤十字奉仕団分団長 ○日赤活動資金募集活動を5月に実施した。 ・目標額13,870,000円 ・実績額11,710,030円 22,988件
33	赤十字奉仕団との連携 （事務局） 〔福祉課〕	○赤十字の博愛人道の精神に基づき、明るく住みよい社会を築き上げていくための地域社会で奉仕活動。災害時に備え、行政や自治会等と連携した防災啓発プログラム等の研修に取り組んだ。また、佐久市総合防災訓練に参加するための事前訓練をし、防災意識の高揚を図った。 ○長野県支部合同災害救護訓練（川西赤十字病院）に参加し、炊き出しを行った。 ○毎月イオン佐久平店で言う「献血バス」の広報活動に協力した。
34	老人クラブ活動の支援 （事務局） 〔福祉課〕	○魅力ある活動と広報活動を強化し、社会貢献活動を通して会員の生きがいづくりや健康づくり活動を支援した。 ○老人クラブ加入数 ・57地区単位老人クラブ（佐久49、白田3、浅科5） ・会員3,691人（佐久2,897人、白田314人 浅科480人） *年々減少傾向にあるが、会員加入促進を行い、必要なクラブに支援を行った。
35	佐久市戦没者遺族会 の支援（事務局） 〔福祉課〕	○佐久市戦没者遺族会としての活動を、遺族会員並びに多くの市民へ周知し、総会、合同会議、遺族大会、戦没者追悼式等開催に協力した。 ○遺族会員の高齢化に伴い、会を継続するための後継者となる青壮年部を立ち上げた。

地域福祉拠点区分（長野県社会福祉協議会受託事業）

収入3,411,917円 支出 3,411,917円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
36	生活福祉資金貸付事業 〔福祉課〕 ＜県社協受託事業＞	○長野県社会福祉協議会の委託を受けて、低所得世帯や障がい者・高齢者世帯などに対し、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図り、安定した生活ができるための資金貸付、及び償還指導を行った。 (貸付の審査決定は長野県社会福祉協議会が行う。) ＜貸付内訳＞ ・総合支援資金：1件 (330,000円) ・緊急小口資金：6件 (453,000円) ・教育支援資金：1件 (1,150,000円)
収入 1,255,400円 支出 1,255,400円 収支差額 0円		
37	日常生活自立支援事業 〔福祉課〕 ＜県社協受託事業＞	○長野県社会福祉協議会の委託を受け、佐久市・南佐久管内の基幹的社協として、判断能力に不安がある認知症の高齢者、知的障がい者精神障がい者に対して、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理等を支援した。 ・有効契約件数：認知症高齢者：15件 知的障がい者：16件 精神障がい者：16件 その他：3件 計50件 ・相談件数：1,976件 ・生活支援員、専門員の利用援助回数 960回
収入 2,156,517円 支出 2,156,517円 収支差額 0円		

地域福祉拠点区分（佐久市受託事業）

収入 4,142,833円 支出 4,142,833円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
38	男性料理教室事業 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	○60歳以上の男性を対象に、栄養士の指導のもと、仲間づくりやひとり暮らしになっても困らない事を目的に、身近にある食材を使いバランスのとれた調理実習を毎月1回実施した。 ・受講者：42名（臼田19名、浅科23名） ・延参加者数：480名（臼田228名、浅科252名） ・延ボランティア数：30名（浅科のみ） ・延参加職員数：41名
収入 433,636円 支出 433,636円 収支差額 0円		
39	ひとり暮らし高齢者等給食サービス事業 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	○70歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、安否確認や健康状態の把握、孤独感の解消を目的にお弁当を届けた。 ・利用料 1食100円 ・利用者数：1,153名 ・実施回数：64回 ・配食数：3,713食 ・調理：JA女性会、調理ボランティア ・配達：民生児童委員、配達ボランティア等
収入 2,228,524円 支出 2,228,524円 収支差額 0円		
40	家庭介護者支援交流事業 〔介護サービス課〕 ＜市受託事業＞	○家庭で介護している方を対象に、意見交換や情報交換等を行い、介護者の気分転換と介護負担の軽減を図った。 ・4月20日 お花見と温泉 参加者9名 ・7月13日 芸術鑑賞と作品作り 参加者9名 ・10月12日 北向き観音参拝と温泉 参加者10名 ・1月11日 新年会とからだのケアを学ぶ 参加者10名 ・3月8日 レクリエーションと雛祭り 参加者10名
収入 221,600円 支出 221,600円 収支差額 0円		

事業No.	事業名	事業概要・報告
41	福祉バス運行事業 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	○交通手段の確保困難な馬坂・広川原地区の高齢者等の移送手段を確保することを目的に、月1回、福祉バスを運行した。 平成30年度実績 ・利用回数：6回(4/27.5/25.7/27.8/27.9/21.11/30) ・延利用人数：19人/1回平均3.2人
収入 79,073円 支出 79,073円 収支差額 0円		
42	家計相談支援事業 〔福祉課〕 ＜市受託事業＞	○生活困窮者に対し、家計の状況を「見える化」し、利用者の家計管理の意欲を引き出す相談を行い、生活の早期再生を図れるよう「まいさぼ佐久」と連携を図りながら支援をした。 ・相談件数 8件 ・契約件数 3件
収入 1,180,000円 支出 1,180,000円 収支差額 0円		
地域福祉拠点区分（佐久広域連合受託事業）		
収入 9,367,402円 支出 9,367,402円 収支差額 0円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
43	さく成年後見支援センターの運営 〔福祉課〕 ＜広域連合受託事業＞	○平成28年度より社協が佐久広域連合から成年後見支援事業を受託し福祉課にさく成年後見支援センターを設置。成年後見制度に関わる相談業務と制度の利用促進、普及啓発を実施。一定の要件を満たした方の法人後見を受任。 ・相談支援状況 新規161件 継続332件 計493件 ・専門職ケース検討会議 開催1回 ・佐久広域圏高齢者障がい者権利擁護ミーティング会議開催3回 ・成年後見制度普及及び啓発研修会 ①福祉職員向合同研修 対象58名参加 「エピソードで学ぶ成年後見制度 ～虐待対応と市町村長申立て事例」を中心に～ ②市民対象研修 62人参加 「終活はじめの一步 ～理想の老後のために～」 第1部「はじめての成年後見制度」 第2部「思いをつなぐエンディングノート活用術」 ・普及啓発 出前講座等 延べ8回 ・法人後見受任審査会 委員8名 審査会開催回数 3回 法人後見：受任者16名 (小諸市4 佐久市7 小海町1 川上村1 南牧村1 軽井沢町1 御代田町1)
収入 9,367,402円 支出 9,367,402円 収支差額 0円		

介護保険・障害支援拠点区分（介護サービス課運営）

収入 17,227,342円 支出 17,322,873円 収支差額 △95,531円

事業No.	事業名	事業概要・報告								
44	介護サービス課運営	<p>○より質の高いサービスを提供するため、事業所職員が各種研修会等に参加し、スキルアップを図った。 また、介護保険や福祉に関する制度やサービス内容を住民の皆様に知っていただき、有効に活用いただけるよう社協広報紙「ぴーぷる」やホームページ等に掲載し普及に努めた。</p> <p>○処遇改善の取組：介護職員の人材が不足する中で、現場職員の就労環境の改善と、報酬単価の引下げによる収支の改善を目的とし、今年度より処遇改善加算を導入した。</p> <p style="text-align: center;"><b>【処遇改善加算の状況】</b>                      <b>【賃金の改善額(H29年度比)】</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">介 護 保 険</td> <td style="width: 25%;">障 害 支 援</td> <td style="width: 25%;">介 護 保 険</td> <td style="width: 25%;">障 害 支 援</td> </tr> <tr> <td>4,517,590円</td> <td>2,036,690円</td> <td>6,124,706円</td> <td>2,481,925円</td> </tr> </table>	介 護 保 険	障 害 支 援	介 護 保 険	障 害 支 援	4,517,590円	2,036,690円	6,124,706円	2,481,925円
介 護 保 険	障 害 支 援	介 護 保 険	障 害 支 援							
4,517,590円	2,036,690円	6,124,706円	2,481,925円							
収入 17,227,342円 支出 17,322,873円 収支差額 △95,531円										

介護保険・障害支援拠点区分（予防事業）

収入 13,535,477円 支出 13,535,477円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告						
45	介護予防通所型事業 (通所型サービスA) [介護サービス課]	<p>○運動機能や認知機能の低下を予防し、社会参加の場、生きがい活動の場として、月2回から週1回程度通所し介護予防を図った。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">一日サロン参加者数</td> <td style="width: 50%;">2,550人</td> </tr> <tr> <td>・長寿閣</td> <td>1,128人</td> </tr> <tr> <td>・臼田老人福祉センター</td> <td>1,422人</td> </tr> </table> <p>○7～9月の暑い時期は、長寿閣の使用が厳しく、全教室の活動を臼田老人福祉センターで行った。 ○施設の老朽化により、平成30年度(平成31年3月31日)をもって事業を終了した。</p>	一日サロン参加者数	2,550人	・長寿閣	1,128人	・臼田老人福祉センター	1,422人
一日サロン参加者数	2,550人							
・長寿閣	1,128人							
・臼田老人福祉センター	1,422人							
収入 13,535,477円 支出 13,535,477円 収支差額 0円								



介護保険・障害支援拠点区分（居宅介護支援事業）

収入 28,151,710円 支出 25,355,522円 収支差額 2,796,188円

事業No.	事業名	事業概要・報告																
46	指定居宅介護支援事業・ケアプランセンターさく 〔介護サービス課〕	<p>○要介護者に対し、介護保険から給付されるサービス等を適切に利用できるように、要介護者等の依頼を受けて介護サービス計画の作成を行い、評価、調整等を行った。</p> <p>利用者延べ人数 1,892人</p> <table border="0"> <tr> <td>・要支援</td> <td>160人</td> <td>・要介護2</td> <td>497人</td> </tr> <tr> <td>・要介護1</td> <td>614人</td> <td>・要介護4</td> <td>161人</td> </tr> <tr> <td>・要介護3</td> <td>325人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・要介護5</td> <td>135人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	・要支援	160人	・要介護2	497人	・要介護1	614人	・要介護4	161人	・要介護3	325人			・要介護5	135人		
・要支援	160人	・要介護2	497人															
・要介護1	614人	・要介護4	161人															
・要介護3	325人																	
・要介護5	135人																	
収入 28,151,710円 支出 25,355,522円 収支差額 2,796,188円																		

介護保険・障害支援拠点区分（老人居宅介護事業）

収入 36,774,676円 支出 30,137,643円 収支差額 6,637,033円

事業No.	事業名	事業概要・報告																				
47	指定訪問介護事業 ・ヘルパーステーションさく 〔介護サービス課〕	<p>○要介護者等に対し、入浴、排泄、食事、その他の生活全般にわたる介護を行った。</p> <p>利用者延べ人数 481人</p> <table border="0"> <tr> <td>・事業対象者（総合事業）</td> <td>47人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・要支援1</td> <td>26人</td> <td>・要支援2</td> <td>117人</td> </tr> <tr> <td>・要介護1</td> <td>112人</td> <td>・要介護2</td> <td>107人</td> </tr> <tr> <td>・要介護3</td> <td>18人</td> <td>・要介護4</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>・要介護5</td> <td>26人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※積立金2,000万円の取り崩しを行なった。</p>	・事業対象者（総合事業）	47人			・要支援1	26人	・要支援2	117人	・要介護1	112人	・要介護2	107人	・要介護3	18人	・要介護4	28人	・要介護5	26人		
	・事業対象者（総合事業）	47人																				
・要支援1	26人	・要支援2	117人																			
・要介護1	112人	・要介護2	107人																			
・要介護3	18人	・要介護4	28人																			
・要介護5	26人																					
在宅福祉サービス事業 （馬坂・広川原地域介護支援事業） 〔介護サービス課〕	<p>○馬坂・広川原地域の援助を必要とする高齢者に対して、ヘルパーを派遣し、家事援助や軽易な日常生活の支援を行う。</p> <p>・利用者なし</p>																					
ヘルパーステーションさく 収入 36,774,676円 支出 30,137,643円 収支差額 6,637,033円																						

介護保険・障害支援拠点区分（老人デイサービス事業）

収入 174,949,530円 支出 182,835,827円 収支差額 △7,886,297円

事業No.	事業名	事業概要・報告
48	指定通所介護事業 ・佐久市前山デイサービスセンター ・佐久市あいとぴあ白田デイサービスセンター ・佐久市浅科デイサービスセンター 〔介護サービス課〕	<p>○高齢者の要介護状態の軽減、若しくは機能低下の防止に資するよう必要な日常生活上の介助及び機能訓練を行い、利用者の社会的孤立感の解消、心身機能の維持並びに家族の身体的、精神的負担の軽減を図った。</p> <p>○前山デイサービスセンター *一般型利用者延べ人数 3,582人 ・事業対象者（総合事業） 12人 ・要支援1 0人 ・要支援2 93人 ・要介護1 1,078人 ・要介護2 1,392人 ・要介護3 367人 ・要介護4 189人 ・要介護5 451人 *認知型利用者延べ人数 91人</p> <p>○あいとぴあ白田デイサービスセンター *一般型利用者延べ人数 7,488人 ・事業対象者（総合事業） 306人 ・要支援1 81人 ・要支援2 736人 ・要介護1 2,243人 ・要介護2 1,923人 ・要介護3 1,332人 ・要介護4 374人 ・要介護5 493人 *認知型利用者延べ人数 1,836人</p> <p>○浅科デイサービスセンター *一般型利用者延べ人数 4,456人 ・事業対象者（総合事業） 218人 ・要支援1 6人 ・要支援2 830人 ・要介護1 1,109人 ・要介護2 1,472人 ・要介護3 256人 ・要介護4 377人 ・要介護5 188人 ※積立金1,500万円の取り崩しを行った。</p>
	あいとぴあ白田短期入所事業 〔介護サービス課〕	<p>○介護者が出産・疾病・冠婚葬祭などにより、一時的に日常生活が困難となった高齢者を短期間受入れ、在宅高齢者及びその家族の福祉向上を図った。 対象者：虚弱高齢者・要支援者 ・ベット数 5床 ・利用日数 7日 ・利用者数 2人</p>
	前山デイサービスセンター	収入 37,971,550円 支出 46,887,346円 収支差額 △8,915,796円
	あいとぴあ白田デイサービスセンター	収入 84,598,484円 支出 87,569,518円 収支差額 △2,971,034円
浅科デイサービスセンター	収入 52,379,496円 支出 48,378,963円 収支差額 4,000,533円	

介護保険・障害支援拠点区分（特定相談支援事業）

収入 13,165,962円 支出 13,165,962円 収支差額 0円

事業No.	事業名	事業概要・報告
49	特定相談支援事業 〔介護サービス課〕	<p>○障がいのある方が、自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう、生活相談支援計画の作成及び関係機関との連絡調整を行った。</p> <p>・利用者数 125人(男71人 女54人) 在宅 120人 グループホーム利用 5人</p>
		収入 13,165,962円 支出 13,165,962円 収支差額 0円

介護保険・障害支援拠点区分（障害福祉サービス事業）		
収入 4,943,241円 支出 4,664,076円 収支差額 279,165円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
50	障がい福祉サービス事業 〔介護サービス課〕	○障がいのある方へ、居宅において、入浴・食事等の介護のために介護員を派遣し、日常生活を営むのに必要な支援を行った。  利用者延べ人数 208人 ・居宅介護 193人 ・行動支援 0人 ・移動支援 15人
ヘルパーステーションさく 収入 4,943,241円 支出 4,664,076円 収支差額 279,165円		
介護保険・障害支援拠点区分（障害福祉サービス事業就労継続支援B型）		
収入 86,050,104円 支出 80,312,191円 収支差額 5,737,913円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
51	障害福祉サービス事業就労継続支援（B型） ・白田共同作業センター ・浅科ふれあいホーム 〔介護サービス課〕	○障がい者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう就労の機会を提供するとともに、通所により生産活動その他の活動機会の提供を通じて、知識及び能力の向上に必要な訓練その他支援を適切かつ効果的に行った。  ○白田共同作業センター ・開所日数 254日 ・延べ通所利用者数 5,474人 ・一日平均利用実績 21.6人 ・工賃収入 5,748千円 ・平均工賃月額 16,274円  ○浅科ふれあいホーム ・開所日数 254日 ・延べ通所利用者数 4,904人 ・一日平均利用実績 19.3人 ・工賃収入 6,684千円（施設外就労含む） ・平均工賃月額 21,261円 *「施設外就労（企業内就労）」平成30年4月から実施。 ・利用者と職員がユニットを組み、企業から請負った作業を当該企業内で行った。利用者は3名。
白田共同作業センター 収入 43,551,226円 支出 36,608,036円 収支差額 6,943,190円		
浅科ふれあいホーム 収入 42,498,878円 支出 43,704,155円 収支差額 △1,205,277円		
52	介護予防・日常生活支援総合事業 〔介護サービス課〕	○生活機能や、歩行機能等の低下がみられる高齢者に対して、日常動作訓練や個別機能訓練など、個人にあった介護予防支援を行った。ケアプランセンター、ヘルパーステーション及びデイサービスセンターで対応した。 ・事業No.45・47・48 事業対象者（総合事業）参照

施設管理運営拠点区分（所有施設管理運営事業）		
収入 23,872,125円 支出 23,872,125円 収支差額 0円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
53	佐久市老人福祉センター「長寿閣」	老人福祉法20条の7に基づく施設運営
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の憩いの場所や各地区ふれあいいいききサロンの開催場所の提供</li> <li>○老人クラブ活動のための施設供与と育成</li> <li>○レクリエーション活動の増進と各種講座の開設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間施設利用者数 16,556人</li> </ul> </li> <li>○入浴施設の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間風呂利用者数 10,015人（佐久市民の日入浴者 266人）</li> <li>【風呂利用料】一人100円</li> </ul> </li> <li>○主な修繕等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・蛍光灯取替、畳取替、トイレ水漏れ</li> </ul> </li> </ul>
収入 13,789,854円 支出 13,789,854円 収支差額 0円		
54	佐久市白田老人福祉センター	老人福祉法20条の7に基づく施設運営
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○高齢者の憩いの場所や各地区ふれあいいいききサロンの開催場所の提供</li> <li>○老人クラブ活動のための施設供与と育成</li> <li>○レクリエーション活動の増進と各種講座の開設 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間施設利用者数 2,033人</li> </ul> </li> <li>○入浴施設の提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間風呂利用者数 1,713人（佐久市民の日入浴者 38人）</li> <li>【風呂利用料】一人100円</li> <li>※3月末をもって、入浴施設を廃止。</li> </ul> </li> <li>○主な修繕等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務所ブラインド修理</li> </ul> </li> </ul>
収入 6,183,791円 支出 3,183,791円 収支差額 0円		
55	佐久市福祉総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○福祉団体及びボランティアグループに会議室等を無料で開放し、活動の活性化とボランティアの育成を図った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間施設利用者数 8,159人</li> </ul> </li> <li>○自己所有の施設を拠点として利用していただくことで、子育てグループ間の情報交換、協働活動を図り、新たな活動の展開を促した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・延利用グループ数 1,166グループ</li> </ul> </li> <li>○主な修繕等 <ul style="list-style-type: none"> <li>電話機取替、外壁雨漏り、外部軸天、蛍光灯器具取替、誘導灯交換</li> </ul> </li> </ul>
		収入 3,898,480円 支出 3,898,480円 収支差額 0円

施設管理運営拠点区分（佐久市指定管理事業）		
収入 55,766,098円 支出 55,766,098円 収支差額 0円		
事業No.	事業名	事業概要・報告
56	佐久市望月老人福祉センター	指定管理期間 平成27年4月～2020年3月 ○基本協定に基づく施設の管理 ○地域の高齢者の健康増進、憩いの場として施設の保守管理、利用者の送迎、入浴業務、地域サロンの開催場所としての活用促進した。 ・年間施設利用者数 7,336人 ・年間風呂利用者数 6,240人（佐久市民の日の入浴者 166人） 【風呂利用料】一人100円 ○主な修繕等 ・漏水修繕、フロートレススイッチ交換、FF式暖房機不良修繕、浴室換気扇交換修繕
		収入 13,246,608円 支出 13,246,608円 収支差額 0円
57	佐久市白田総合福祉センター あいとびあ白田	指定管理期間 平成27年4月～2020年3月 ○基本協定に基づく施設の管理 ○地域における総合福祉及びふれあい拠点として、市民の福祉と意識の高揚を図ることを目的に管理運営を行った。 ・年間施設利用者数 59,483人 ・年間風呂利用者数 10,211人（佐久市民の日の入浴者 318人） 【風呂利用料】中学生以上65歳未満一人200円、65歳以上一人100円 ○主な修繕等 ・吸収式冷温水機プロテクトリレー取替、無圧開放式温水ヒーター修理、冷却塔補給水配管及び漏水修繕
		収入 34,187,389円 支出 34,187,389円 収支差額 0円
58	浅科保健センター	指定管理期間 平成30年4月～2023年3月 ○基本協定に基づく施設の管理 ○市民の健康の保持及び保健衛生の向上に資するための総合的な保健サービスの拠点として管理運営を行った。 ・年間施設利用者数 8,852人 ○主な修繕等 ・地下配管ピット内灯油配管漏れ修繕、障がい者駐車場区画線の引き直し修繕
		収入 4,379,000円 支出 4,379,000円 収支差額 0円
59	佐久市浅科生きがい活動支援センター	指定管理期間 平成27年4月～2020年3月 ○基本協定に基づく施設の管理 ○高齢者の生きがい対策及び介護予防を図ることを目的に管理運営を行った。 ・年間施設利用者数 2,198人 ○主な修繕等 ・給湯配管用減圧弁、安全弁の修繕
		収入 3,303,690円 支出 3,303,690円 収支差額 0円
60	佐久市望月生きがいセンター	指定管理期間 平成28年4月～平成31年3月 ※ 平成31年3月末にて指定管理期間満了 ○基本協定に基づく施設の管理 ○地域の高齢者を主たる利用者として、その活動拠点や交流の場として施設の管理運営を行った。 ・年間施設利用者数 354人 ○主な修繕等 ・なし
		収入 649,411円 支出 649,411円 収支差額 0円